

12月定例山行（ナベ山行）

12月22日（日） 高尾山

参加者 25名 山行部主催

永谷、宮木、熊谷、鬼武  
熊野、若木

（以上実行委員6名）

宮木澄、熊谷陽、滝夫妻  
中野夫妻、川村、石倉  
原田、三村、中島美、村田  
国本、堂垣内、三重典  
清水、村島、倉橋、中島



### 鴨鍋と牡蠣鍋で大満腹・大満足の日でした

○

よく晴れて風もなく最高のナベ日和？  
29名の申し込みがあったけど都合で4名  
不参加となったのは残念。しかし最近では  
珍しいほどのたくさんの参加者で計画し  
た者にとっては嬉しいことだ。上温品小学  
校前の停留所から出発。団地はずれの公園  
で準備体操と自己紹介。「ここは元火葬場  
だったんだヨ」と三村さん。

10時10分、元気印の国本さんが先頭を  
歩いて岩屋観音跡に着いたのが11時前。  
少し汗を拭いていると府中組が3人階段を  
登ってきた。実行委員数人が残ってナベの  
準備をすることにして、とりあえず荷物を  
置いて高尾山の頂上を往復した。

滝さん夫妻も合流して25人全員がそろ  
う。

「なべができたよ～」永谷さんのテノー

ルが響く。4つの鍋にカキとカモの匂いが  
充満している。食った食った、飲んだ飲ん  
だ、みんな物も言わず食いまくった。「う  
まかったねー」。永谷さん、宮木さんいろ  
いろ食材の準備ありがとう。実行委員のみ  
なさんご苦労さん。思えば11月に「魚民」  
でいっぱい飲みながら第1回目の準備会を  
開いて、その後何度か話し合いをした。  
「カモの肉は何グラム準備するの？ ネ  
ギは？ ナベとコンロはKさん持ってき  
て」「参加者は現在何人になった？カキは  
高いけーちょっと減らせーや」などなど。  
こんな話し合いは何度しても楽しい。

次回はもっといろいろな人に実行委員を  
お願いしたいものだ。

（記 若木一之）